

委員	①環境像について	
	キーワード	意見
依田委員	<ul style="list-style-type: none"> ・原案通り ・田川の環境を守り、活かし、次世代につなぐ ・上記のことをすすめる人材を育てる、増やすという内容もいれたい 	
松本委員	<ul style="list-style-type: none"> ・省エネ、節約、ゴミ削減 みんなの努力で環境保全 豊かな自然と共生する未来のたがわに！ 	<ul style="list-style-type: none"> ・現行計画の環境像で特に問題はないと思います。
合原委員	<ul style="list-style-type: none"> ・環境に優しく、人に優しい田川 引き継ごうよ 豊かな自然環境を次世代へ！ ・魅力ある ・今出来ること ・一歩前へ ・誇れる ・ゆたっと ・のんびり、広々と 	<p>私は田川市生まれで田川育ち、田川で結婚・子育て。そして現在田川が好きです。この先も田川で一生送ることかと。その中で子供の頃より親しんだ田川の方言。今では使う子供も少なく、理解できない子供もいるのではないかと思います。でもいつの間にか自然と出てくる愛着のある方言で話している自分自身や、家族・友人にほっこりした気持ちになります。田川らしい、田川ならではの言葉を環境像にいれてはどの思いもあります。(親しみやすさをこめて概要版への案でもあります。)</p>
家高委員	<ul style="list-style-type: none"> ・「持続可能」「次世代」「次代」など子々孫々まで安全・安心が担保されるようなニュアンスのフレーズ (例)「地球環境と地域環境をみんなで学んで守って創って持続可能社会の構築を」 	
星野委員	<ul style="list-style-type: none"> ・環境の大切さは私たちの命です。 	
手島委員	<p>みんなで創ろう 住みよい町 田川</p>	
岩屋委員	<p>re-born(生まれ変わる、再生)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・これまでのイメージを打ち破る様に市内の美化や緑地を有効利用していく。(公園等があまり整備されていない) もっと公園の手入れ(草刈りや清掃活動)を行って市民の意識向上につなげてみてはどうでしょうか。
木下委員	<ul style="list-style-type: none"> ・人と環境が共生し、人に優しくうつくしいまち ～新たな世代へと守り育てる(エコ環境)づくり～ ・豊かな生態系 ・自然環境に恵まれている ・環境基準を達成して良好な水質 ・新たな世代 ・引き継いでいく 	

※計画素案に反映した意見

委員	②環境基本計画について	
	②-1 「第4部 重要施策の展開」について	②-2 その他 第4部以外の内容について
依田委員	<p>p.65～66「食品ロス」の対策も記載してほしい p.77 地球温暖化防止活動推進の活用、「うちエコ診断」の実施を加筆 p.78 ③-1 太陽光発電システム、太陽熱利用システム、高効率給湯器について、…と修正。このための補助金は検討されていないのか。 p.83 ①-2 昼の光利用→太陽光利用 全体 各項目について市役所のどの部署が扱うのか、責任の所在を明記すべき 田川市の現状から、「河川の水質」「省エネルギー、再生可能エネルギー活用」「廃棄物不法投棄現場」「環境教育・学習の推進」に重点を置いてほしい。</p>	<p>第4部では行政の役割(行政が進めていく施策)が記載されていますが、「市民・各種団体」や「事業者」が何をどのようにしていけば良いのかが計画の中にありません。市民が計画を見たとき、行政のみがすればよいという誤解が生まれる心配があります。市民に周知し、理解・行動してもらうためにはこちらが重要と思います。</p>
松本委員	<p>p.63 3)① 水質調査地点…「p.102参照」を追加してほしい p.63 3)② 12ヶ所の地点がどこであるのかを明らかにしてほしい p.72 アンケートできれいになりたいところ(ポイ捨てが多い、水が汚い)と回答があったところ 何か対策等追加できないか。 p.86 水道使用量の数値目標を入れられないか。また節水の推進に関して、蛇口やシャワーヘッド等で30～70%節水できる物まであるので、そのような物に買い替える、雨水の利用等</p>	<p>特になし</p>
合原委員	<p>p.69 ③の田川市人にやさしく…の文面で、ペットの飼い方の後に「マナーなど」と付けていただけませんか。目に余ること多くあります。 p.78 ③-2 開口部の断熱強化 よしず、すだれと自然に優しい緑のカーテン(植物)を入れてみては。 p.89 ②保安林、自然公園等…④田川森林整備計画⑤森林環境税を…が再掲となっていますが、(p.85の②-1、②-2、④)ページか次ページで同文が続く。p.89の第4章だけ持つてはいけませんか。(保全整備か保全活用どちらかでは)</p>	<p>p.19 ②昭和後半以降の中身、平成21年に開通した筑豊烏尾トンネルを入れてはどうですか。 p.107 進捗指標と目標は、安全で健康的な生活環境をつくるのが検討中となっていますが、数字を上げての目標値があればと思います。現況→目標 興かを数字で確認できる為にも生活環境数値は必要な思いもいたします。</p>
家高委員	<p>p.69 第2章 ボランティアによる美化だけでなく、自分が住んでいる家や働いている事業所周辺の美化にも触れては</p>	<p>全体を通して騒音・振動について触れられてないようですが、必要ないでしょうか？(近隣騒音も含めて)</p>
星野委員	<p>・浄化槽について市内一斉普及をしている県内ではありますが、田川市も求めたい。 ・廃棄物の再利用を種類別に新製品になることを(子供も理解できるように)知らせるとゴミが減ると思います。</p>	<p>・市の広報よりお知らせの放送が流れますが、町内の広い地域では聞こえない。高齢化になっているので、放送箇所を増やしてほしい。</p>
手島委員		
岩屋委員	<p>p.67 不法投棄対策の強化、カメラ等の設置を行ってはどうでしょうか p.69～71 水辺の保全、活用に関して彦山川にビオトープを設け、生態系の役割や自然の大切さを身近に感じられる場所を作る p.76～78 温暖化対策が家庭でも取り組めるように啓発。省エネ機器推進を行った公共設備などを定期的に紹介するようになっていくなど。</p>	<p>・第2部で記述されていますが、文化財のアピールが足りないと思います。市民でも知らない場所も多く、もっとPRしてみると良いのでは？ボタ山も田川にとっては歴史だと思います。その周辺を整備して保存することも大事なのでは？</p>
木下委員	<p>・環境保全から、捨てる場所は市の管理外かもしれないが、捨てる人は田川市民であるため、施策を考えてほしい</p>	<p>p.38 第2部 6.廃棄物の排出量をリサイクルの所でリサイクル率向上につながる分析データ、記録が欲しい</p>

委員	③概要版について			
	③-1 ページ数について	③-2 朝倉市概要版で入れたい内容		③-3 その他 概要版の内容について
依田委員	16ページ	A,B,C,D,E, F,G,H,I,L		
松本委員	16ページ	C,D,E,M	p.8の地産地消が推進されていると、食糧危機が始まった時、他の地域(推進されていない地域)よりもダメージが少ない。	・田川市の防災マップが入るとより良いと思います。 ・BODの説明に関して、「川の汚れを微生物が食べて、汚れが分解する(消化される)のに必要な酸素の量」のような内容にして頂くと、子供でも理解しやすいかもしれません。 ※BODの説明について参考資料あり
合原委員	16ページ	A,B,D,E,F, G,H		・分かりやすく「もの」がないと生活できない今、物に囲まれている生活、「限りある資源」を考えることに繋げる概要版を。 ・川のごとの原因、生活排水について、水も限りある資源だと ・住んでいる田川をもっと知ってもらおう。
家高委員	16ページ	A,B,D,E,F, G,H,L		・市民が取り組むことによってどうなる(割と具体的な内容的なものがあったら良いと思います。(非常に難しいと思います。全人類が1割節電したらどうなるでも良い。))
星野委員	16ページ	B,H,J,L,M	地域ごとに山の近く、地盤の低い家に要注意を知らせる。(事前に注意を促しておく必要がある。)	・町内にちょっとした(3m幅位)川がありますが、雑草が茂って水の流れを妨げている。大雨が降って被害を受ける前に地域全体で清掃する取組を行ってほしい。 ・自分の近辺は自分達で守ることが大切だと思います。
手島委員	16ページ	K以外全て	p.8地産地消についても入れてほしい	
岩屋委員	8ページ	A,B,D,F,G,I		・子供向けに特化せず、市内の企業に対しても取り組みを促せる内容(企業選抜の田植え大会等)のイベント開催、川崎町のパン博の様な目玉行事を行う。
木下委員	16ページ	A,B,D,E,I		・概要版はわかりやすくする為、イラストを多く取り入れられた方が良いと思います。

③-2 項目	人数集計
A 「環境」の意味について	6
B みんなで取り組むことの大事さ	7
C 自然について	3
D 水について	7
E ごみについて	6
F 地球温暖化について	5
G 歴史について	5
H 環境学習・環境保全活動について	5
I よいところマップ	4
J クイズ	2
K チャレンジ宣言	0
L 活動・学習の場、情報源について	4
M その他	3(地産地消2、大雨の注意喚起1)